

授業科目 運動器系治療学

【担当教員名】 大西秀明, 相馬俊雄, 大山峰生, 田中正栄, 飯田晋, 非常勤		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要】 運動器疾患に対する理学療法を教授する。					
【学習目標】 1. 運動器疾患に対する理学療法の概要を説明できる 2. 各種運動器疾患に対する評価法, 治療法を説明できる 3. 脊髄損傷, 慢性関節リウマチに対する理学療法を説明できる。 4. スポーツ障害に対する理学療法を説明できる。 5. テーピングの理論を説明できる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SB0	
				番号	学習方法・担当教員
1	運動器疾患の治療方法の概要			1	大西
2	腰痛疾患に対する理学療法 腰痛症, 椎間板ヘルニア等			2	大西
3	肩関節障害に対する理学療法 五十肩, 野球肩等			2	大西
4	膝関節障害に対する理学療法 変形性膝関節症, 靱帯損傷, 筋肉損傷等			2	大西
5	股関節障害に対する理学療法 股関節頸部骨折, 変形性股関節症等			2	相馬
6	足関節障害に対する理学療法 捻挫, アキレス腱炎・断裂等			2	大西
7	肘関節, 手関節損傷に対するリハビリテーション			2	大山
8	手指損傷に対するリハビリテーション			2	大山
9	脊髄損傷に対する理学療法			1	非常勤
10	脊髄損傷のADL			1	非常勤
11	スポーツ障害に対する理学療法Ⅰ			4	田中(非)
12	スポーツ障害に対する理学療法Ⅱ			4	田中(非)
13	テーピング			5	飯田(非)
14	テーピング			5	飯田(非)
【使用図書】		＜書名＞ ＜著者名＞ ＜発行所＞ ＜発行年・価格・その他＞			
教科書		整形外科理学療法の理論と技術 山崎勉・編集 MEDICAL VIEW社 2000年			
参考書		細田多穂, 他・編集 理学療法ハンドブック第3版, 第3巻 協同医書出版2000年 8000円 ✓ 運動器疾患とリハビリテーション 加倉井周一 医歯薬出版 1997年 6500円 (2冊分)			
その他の資料		後日連絡			
【評価方法】 小テスト, 定期試験			【履修上の留意点】		